

コミュニティ
だより
橋

第11回 尾道市教育フォーラム

平成 27 年度

No. 6

発行：向東小学校
教頭：石原 政信

感動

あなたに

届けます

平成27年11月15日（日），第11回尾道市教育フォーラムが開催されました。今年度の教育フォーラムは，向東中学校区が担当学区でした。そのため，PTAの方々には準備委員会から実行委員会を立ち上げ，足かけ2年による準備の成果を発表されました。この教育フォーラムでは「学校が直面している様々な課題を解決するために，学校・家庭・地域は何を果たすべきか」が問われています。この問いに答えるべく，実行委員会の方々には，まずは，本校で学んでいる子供の姿を実際に見て頂くこと，そして，こうした子供達が育つに至った学校・PTAの取組を紹介することにされました。実行委員会をはじめとして委員の皆様のおかげで，フォーラムは円滑に進行されました。また，子供達の発表は，本校の合唱指導に長年に渡り御指導頂いている田中直美先生の伴奏による「ふるさとの四季」の合唱を披露しました。



年間を通して御指導頂いた
田中直美先生



【参加者の皆様から】

向東小学校の皆さんでのオープニングの合唱を聴かせて頂き，心にすーっと染みいりました。テンポ良く，ふるさとから始まり，様々な歌が合唱でつながっていて，聴いていた楽しかったです。6人でコーラスしていた場面が一番最高でした。良く練習されていた様子が伝わり感動しました。

今回のテーマ「かけ橋」にぴったりのアトラクションでした。小学生の児童のみなさんの一生懸命な顔と優しく，時には力強い歌声に感動しました。

M・S 家庭・地域と協働し，児童の豊かな心を育てます。

第11回

尾道市教育フォーラム

実践発表

尾道市立向東小学校

子どもは かけ橋

PTA活動を通して、培いたい子供の姿

1. 豊かな心情をもつ
2. 歴史を知り, 自分を知る
3. 自己を表現する
4. 役立つ喜びを知る
5. 感謝を感じ, 感謝を返す

PTAが支える教育活動



環境整備作業



挨拶運動



花いつか



「PTA」自らが学び続ける



教育コンサート



講演会



CAP講座

子供達の合唱の披露の後、PTA会長 河邊計貴さんと、副会長 山本芳幸さん、副会長 伊藤篤さん（パソコン担当）の3名により、実践発表が行われました。テーマは「子供は地域をつなぐかけ橋」です。



プレゼン資料を作成する過程の中で、地域について再発見することが多かったこと、学校の教育活動及びPTA活動はそれぞれ意図や価値があることを改めて発見したと話されておられました。

【参加者の感想から】

PTA会長、副会長の息の合った発表が印象的でした。地域の人材を教育の中に取り入れられ、共に子供達を育てているということがよく伝わってきました。向東にしかできない教育だと思います。学校からの発信、PTAの協力、地域の支え、素晴らしいと思います。地域密着型の教育を展開されていること、また、古い歴史と共に、地域の人達との交流活動を大切にされている事が良く伝わってきました。

かけ橋

～すべてのものをつないでいく～



蜜柑の木のイメージ写真

一つ一つの町に子供達を育ててくださる町の人がいることを感じました。子供が減っても、町には小学校、中学校が必要だと思いました。また、子供達がいることで、お年寄りも元気になり、町で子供を育てるんだと思いました。

地域の教育力を活用し、学校と地域がつながった実践や活動に感銘しました。歴史ある向東が今後も協力して更に発展されることを願います。

このフォーラムを開催するに当たり、実行委員会では、「受付」「来賓対応」「託児」「救護」「接待」「舞台設営」「駐車場」「司会」「音響照明」「事務局」等の役割分担がなされ、綿密な打合せとシュミレーションが行われました。まさに、PTAの協働性の真骨頂が発揮された場面でした。また、本校の教職員も児童の合唱練習、当日の運営等に尽力しました。本フォーラムは学校とPTAの協働の成果であると自負するところです。